



# WD-M01 V GUNDAM

INGRESSA MILITIA MOBILE SUIT



インGRESSA・ミリシャ  
モビルスーツ  
WD-M01 ターンエーガンダム  
1/100スケール マスターグレードモデル





# 組み立て前の基本説明

## 必要な道具

### 〈ニッパー（プラスチック用）〉

・パーツをランナーから切りはなしてゲートを取るのに使います。

### 〈ピンセット〉

・小さい部品を取り付けたりシールを貼るのに便利。



### 〈はさみ〉

・ガンダムデカールを切りはなす際に使用します。

※この商品に道具類は入っていないので、別にご用意ください。

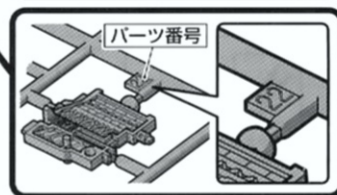
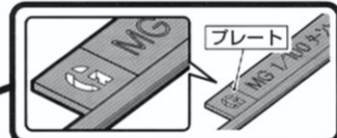
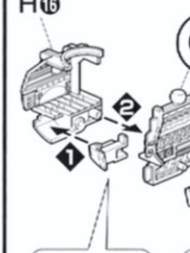
## 説明書の見かた。

説明書のパーツに書いてある番号と同じものをランナーから探しましょう。（パーツリスト表と合わせて見ると、探しやすいでしょう。）

### 1 [胸部の組立]

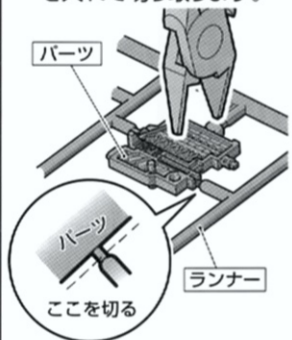
#### (1) BODY UNIT

H6

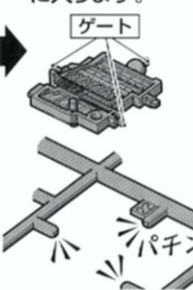


## パーツの切り取りかた。

①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。



②パーツを切り離して持ちやすくなったところでゲート跡の処理に入ります。

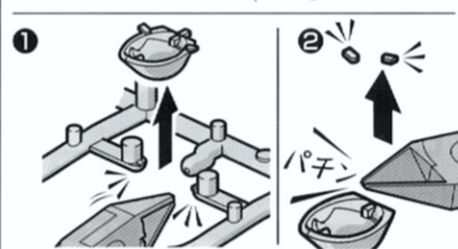
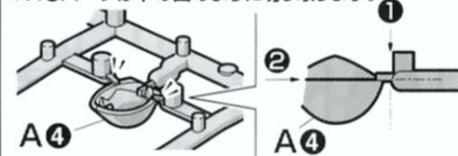


③ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



## アンダーゲートの切り取りかた。

※A4パーツは下の図のように切り取ります。



## ガンダムデカールの貼りかた。

①ガンダムデカールは、転写するマークを保護シートと一緒にマークより大きめに切り出してください。



②保護シートをはがし、貼る位置を決めてから、ずれないようにセロハンテープ等で固定し、マークの上からボールペン等の先端の丸い物でこすりつけて定着させます。

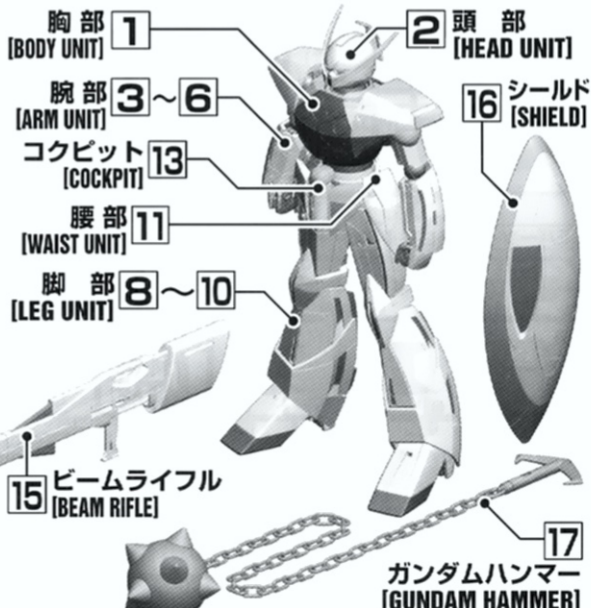


③シートを静かにはがし、デカールが定着していない部分が残った場合はシートを元に戻し、その部分を再度こすりつけます。



※デカールを貼り間違えた場合は、セロハンテープ等ではがしてください。

## 説明書をよく読んで完成させましょう。



HOW TO  
PARTS LIST  
BODY UNIT  
HEAD UNIT  
ARM UNIT  
LEG UNIT  
WAIST UNIT  
COCKPIT  
FINAL ASSEMBLY  
WEAPONS

【基本説明】  
【部品表】  
【胸部】 1  
【腕部】 2  
【腕部】 3, 4, 5, 6, 7  
【脚部】 8, 9, 10  
【腰部】 11, 12  
【コックピット】 13  
【完成】 14  
【武器】 15, 16, 17, 18, 19

## △ 注意

### 必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

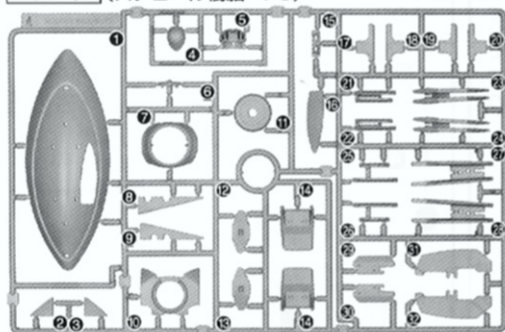
### 〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
  - 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
  - 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
  - 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
  - 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

 ・塗装するところ	 ・シールの番号	 ・デカールの番号	 ・反対側に取り付けるパーツ	 ・両側に同じパーツを取り付ける	 ・向きに注意して取り付ける	 ・ビスの締めすぎ、注意
 ・切り取る場所	 ・部品を数値の個数作ります	 ・先に組み立てます	 ・後に組み立てます	 ・数値に合わせて回転させます	 ・どちらかを選んで取り付ける	 ・反対側も同じように動かします

## パーツリスト

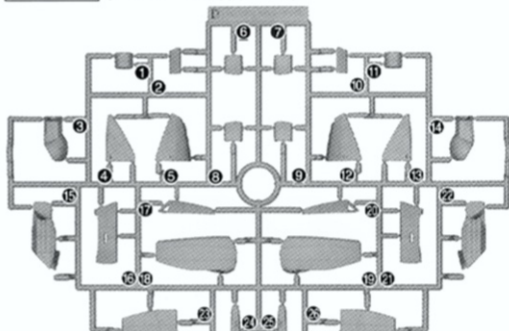
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



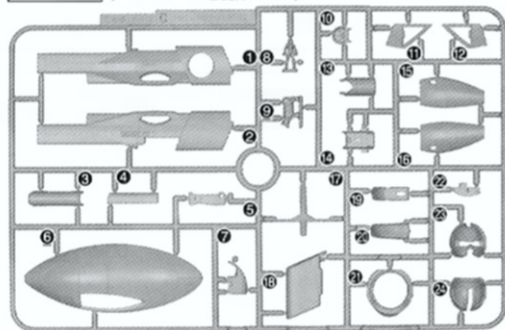
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



Dパーツ (スチロール樹脂: PS)



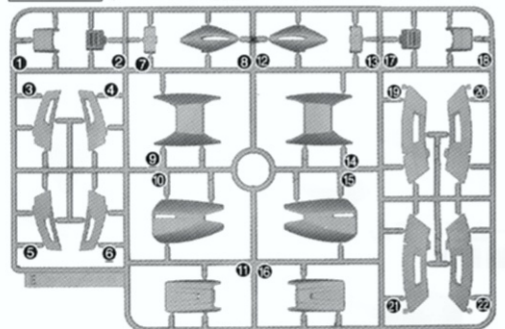
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



Fパーツ (ABS樹脂: ABS)



Eパーツ (スチロール樹脂: PS)



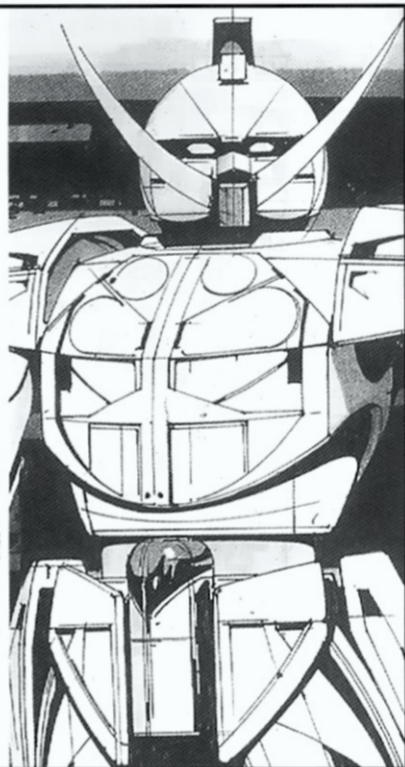
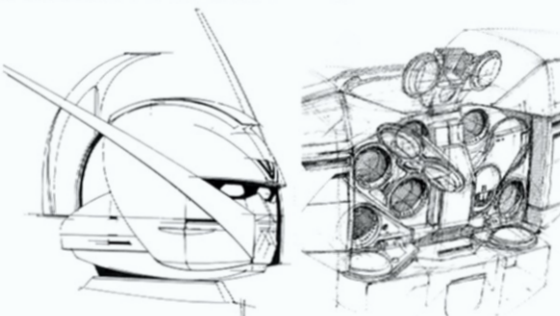


# BODY & HEAD UNIT (胸部) (頭部)

正暦2345年。∀ガンダムは、イングレッサ領内ビシティタウン近郊のアーク山で行われていた成人式のさなか、その祭壇として長年祀られていた“ホワイトドール”と呼ばれる神像の中から出現した。

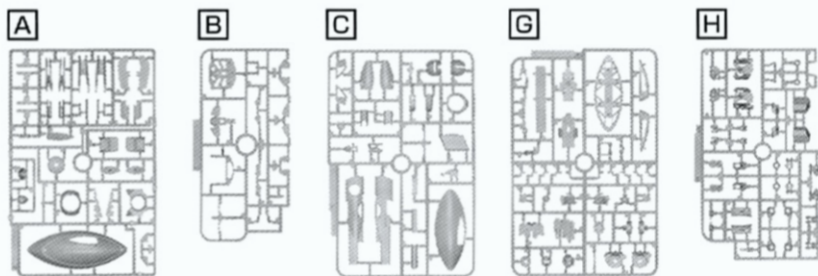
∀ガンダムの頭部はセンサー類の集合体であるとともに機体制御の中樞である。機体の操作はパイロットによって行われるが、機体の挙動はむしろパイロットシートに配された「スパインバルスセンサー」がパイロットの意思をピックアップすることでコントロールしている。機体の新陳代謝を司るナノマシンの制御も頭部で行っており、非常時にはその作用を機体外に放出する機能も持っている。胸部構造は「マルチパーパスサイロ」と呼ばれるある種のベイロードスペースとして設計されており、戦術ごとに内装するデバイスを換装する。本来はビーム砲のドライブユニットやミサイルシステム、マシンガンなど、近接戦闘用の各種武装や装備、または補助動力装置などを収納するためのものだが、正暦2345年に発掘された際は、家畜や旧世紀の核兵器の運搬、秘匿に使用されている。

背部に装備されたオプションハンガーは、ビームライフルやシールドなどを取り付けることができる。出撃時にはDOC(デバイス・オペレーション・コントロール)ベース内で各種装備を選択し、最適な状態で前線に投入される。



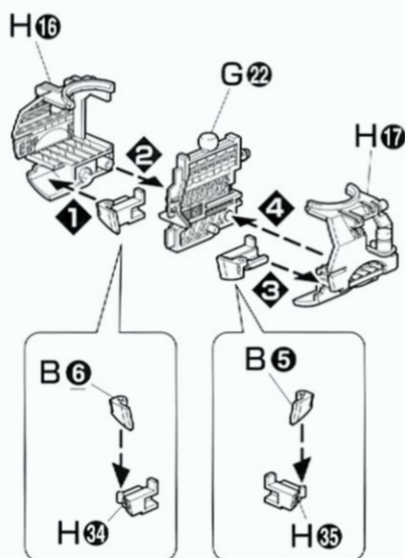
## 1 BODY UNIT

・組立 1 で使用するパーツ

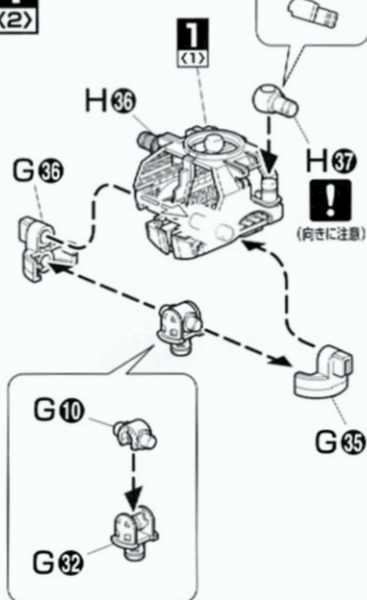


### 1 (胸部の組立)

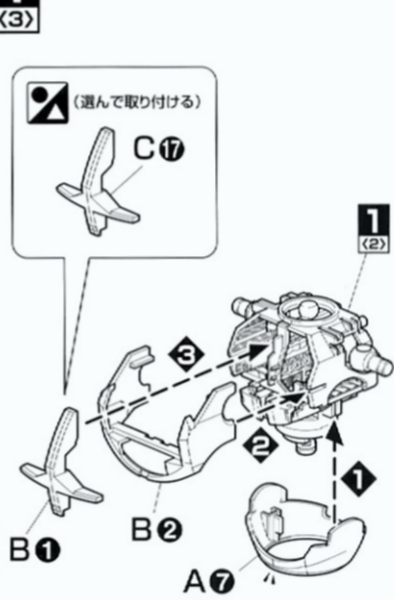
#### (1) BODY UNIT



#### 1 (2)



#### 1 (3)

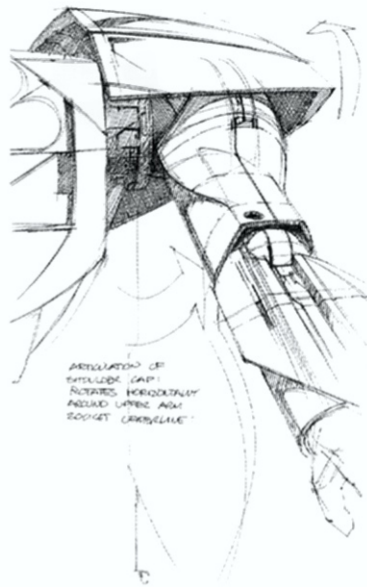
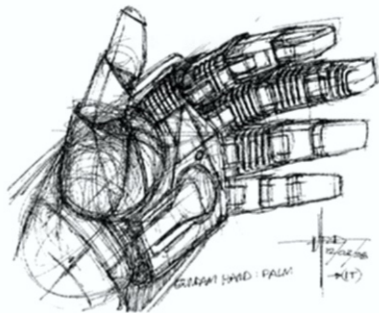




# ARM UNIT (腕部)

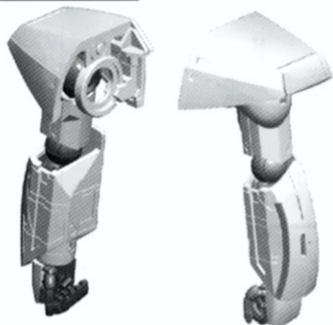
▼ガンダムは本来、開発当時に想定されていた地球外の敵対勢力との武力衝突を想定して開発されていたMSである。その基本コンセプトは、従来のMSの運用思想を根本的に覆すものであり、「システムV(ターンエー)構想」の実証モデル機であった。

▼ガンダムの機体および腕部などの四肢は「IFB(アイ・フィールド・ビーム)駆動」によって稼働している。既存の多くのMSのように、ジェネレーターやアクチュエーターなどに占有される容積が極端に少なく、ヒンジやフレームなどの駆体そのものが構造材や装甲を兼ねた構造となっている。腕部はこの機体の武装や装備のプラットフォームとなっており、各種の兵装は、マニピュレーターによって操作、保持、運用できるほか、下腕部のラッチに懸架、装着することも可能である。V構想には整備と支援のための設備が不可欠であり、本来はDOCベースとの連携によって、ひとつの強力な戦術システムとして機能するよう設計されていた。

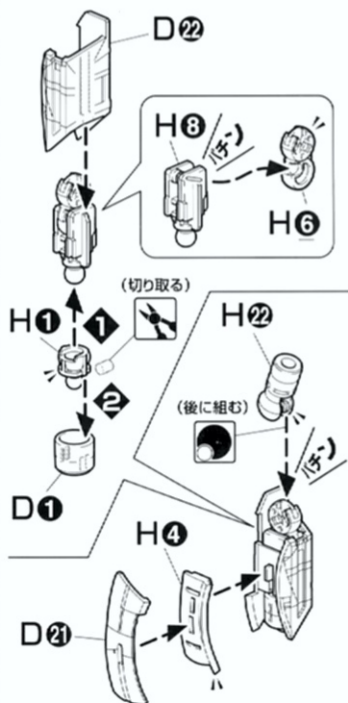


## 3 4 5 6 ARM UNIT

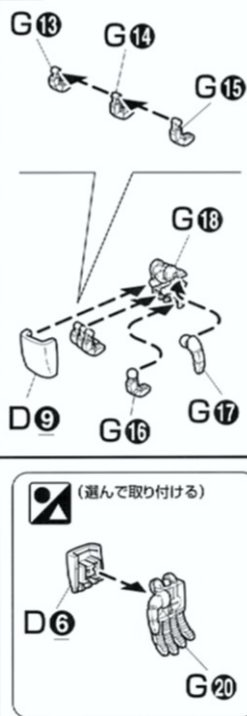
・組立3・4・5・6で使用するパーツ



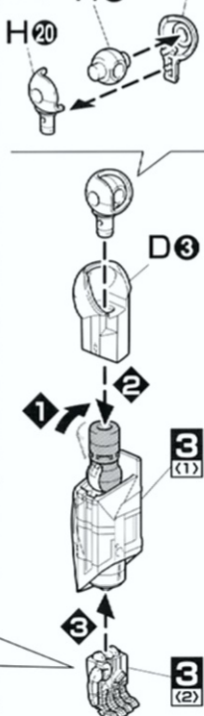
### 3 (右腕の組立) (1) RIGHT ARM



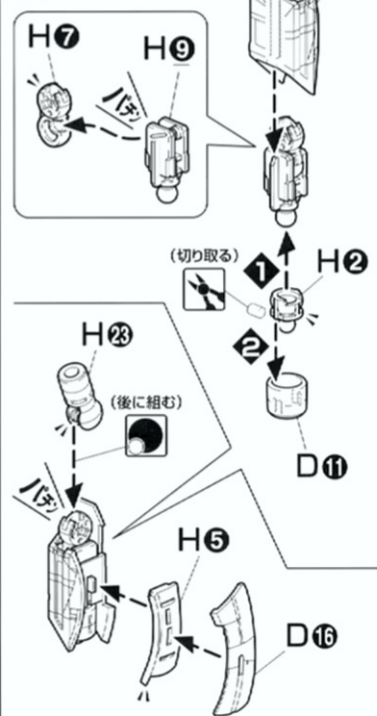
### 3 (2)

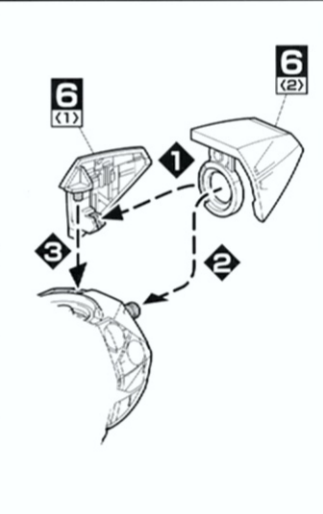
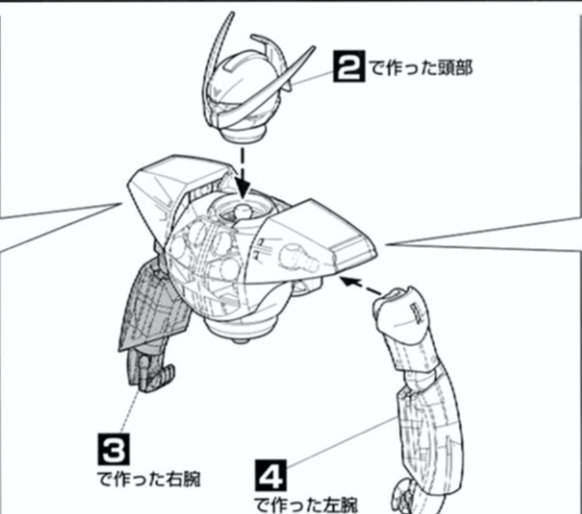
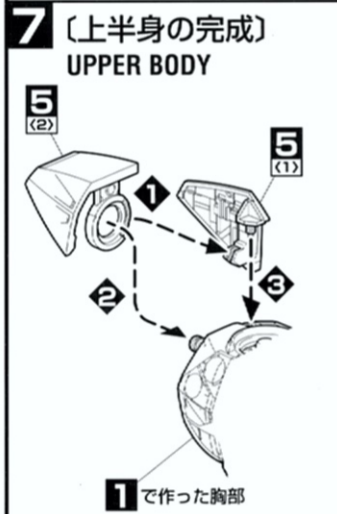
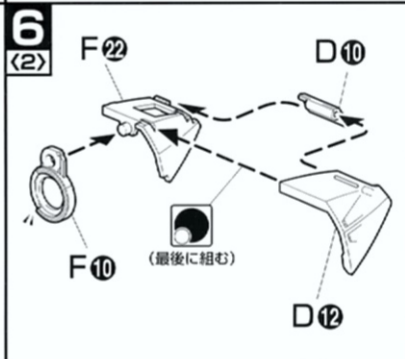
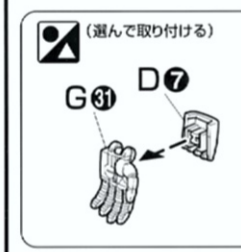
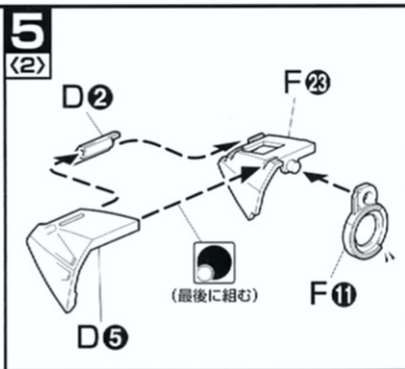
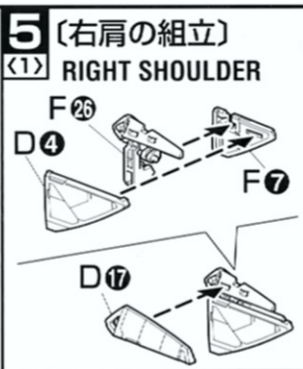
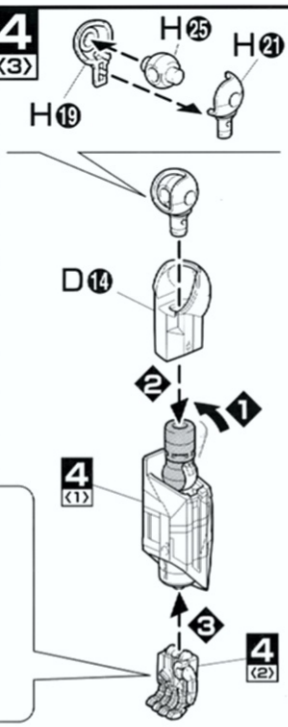
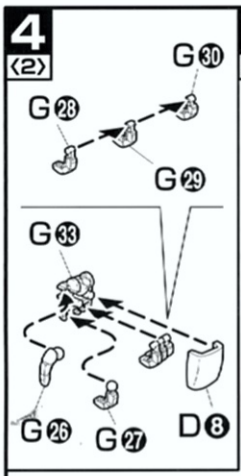


### 3 (3)



### 4 (左腕の組立) (1) LEFT ARM





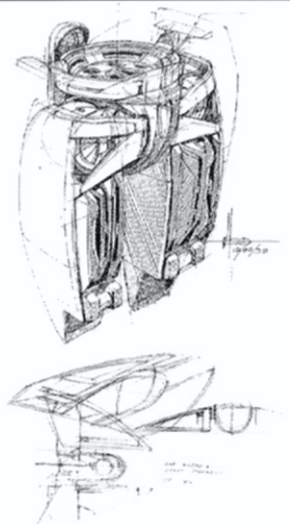
## LEG & WAIST UNIT (脚部) (腰部)

▼ガンダムの脚部は、正面の装甲と軀体の構造を支えるフレームからなり、それ以外の空間はいくつものスラスターベーンによって構成されている。

脚部のスラスターベーンは、各ブロックごとに大きなものが数枚ずつ装填されているだけのように見えるが、実際にはその一枚一枚がさらに小さな自己相似形のスラスターベーンによって構成されており、さながら鳥羽の羽根のようにフラクタルな構造となっている。それらのベーン自体がマイクロエンジンを内蔵する超小型推進器を装備した二次元ノズルの集集体なのである。正暦2345年に発掘された直後は、脚部後方に土壌やナノスキンによる修復過程の老廃物が堆積していたが、歩行や戦闘などによってそれらが取り除かれた結果、飛翔用の機動装置として使用可能となった。この機構は、大気圏内は無論の事、宇宙などの無重量空間においてもスラスターとして機能するのだが、▼ガンダム全体としては、力場、あるいは空間そのものに干渉するような挙動を示したこともあり、実際の最高速度や稼働環境など、真の限界性能は不明である。ちなみに、下腕部と同様のラッチが腰部にも設けられており、兵装の懸架、装着が可能である。腰部のコクピットユニットは、両サイドに装甲を兼ねた推進装置が装備されており、緊急時にはパイロット保護のための脱出ブロックとして機能する。機体から離脱した状態のコクピットブロックは「コアファイター」と呼ばれる。

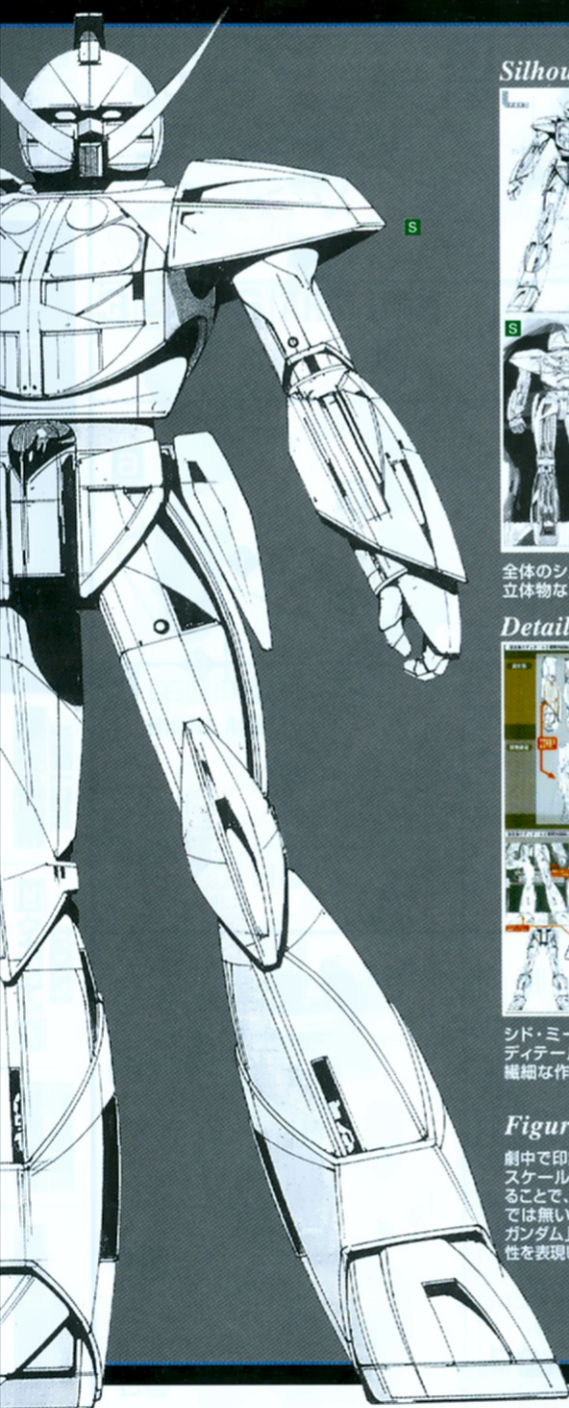
### コアファイター

▼ガンダムのコクピットブロックは、緊急時には脱出カプセルとして機体から分離して戦線を離脱することができる。その場合、腰部前面の装甲がコクピットブロックと併に分離し、フライトパネルとして機能する。コクピットユニットおよびキャノピーは回転して飛翔位置に固定される。この形状における戦闘能力は未知数である。

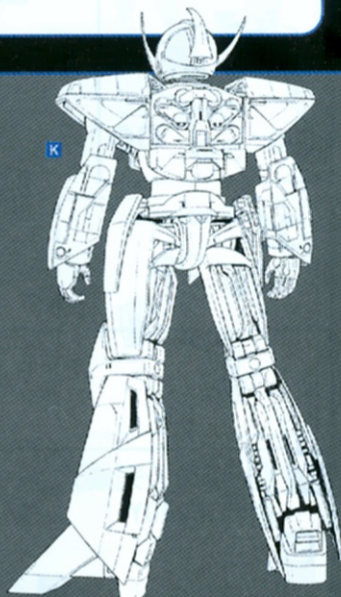
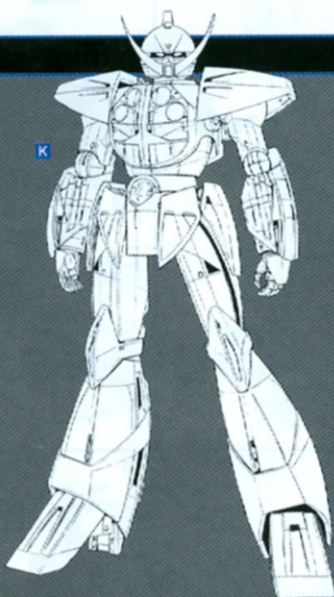


# V GUNDAM MS Story

ディアナ・カウンターによる地球帰還計画に基づく環境調査員として地球に降下していたロラン・セアックが偶然搭乗し、ディアナ・カウンターの先遣隊であるMS部隊との戦端を開く要因となってしまふ。ミリシャサイドの人々は「機械人形」「ホワイトドール」、ディアナ・カウンターでは「ヒゲのMS」または「白ヒゲ」などと呼んでいたが、ディアナ・カウンターのMSパイロット、コレン・ナンダーが「ガンダム」と呼び、さらにコクピットで発見されたデータパッドに記号のV(ターンエー)に似た図柄が頻繁に現れることから、この機体は「Vガンダム」と呼ばれるようになった。



## Silhouette



全体のシルエットも、シド・ミード氏の画稿、ならびに過去の立体物などから各部のバランスを子細に検討している。

## Detail



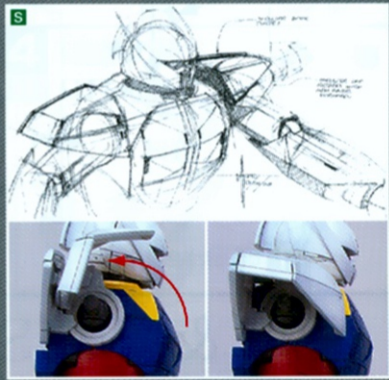
シド・ミード氏の複数の画稿から、MGに取り入れるべきディテールをセレクトしている。全身に渡って繰り返される繊細な作業が、MGの完成度を飛躍的に高めていく。

## Figure

劇中で印象的な1/100スケール「牛」が付属することで、兵器としてだけでは無い、「ターンエーガンダム」のキャラクター性を表現している。

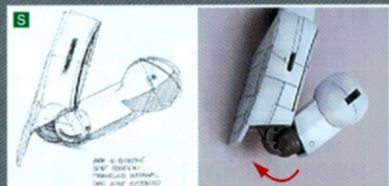


## Shoulder



肩アーマーは前面が独立して回転、後面へとスライドする機構で、肩の可動範囲を妨げない構造。

## Elbow



肘関節球体部の中央が迫り出すことで、肘の可動範囲を確保している。

# ▽ GUNDAM Modeling Work

機能を示すことができた形は美しい。シド・ミード氏のオリジナル・デザインや、アニメ作画用の画稿を徹底的に解析し、立体化。ディテールのみならず、各部関節の可動についても、ミード氏の画稿を元に、無理なく立体化されている。もちろん「MG」であるから、ストーリー上の演出再現も欠かせない。最先端のレーザー加工技術を活かした1/100スケールの「牛」フィギュアが、まさに象徴といえる。

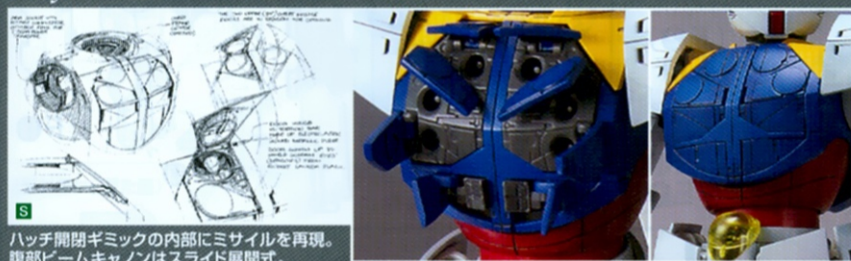
## Weapons & Weapon Mount



印象的なガンダムハンマーの他、グリップ格納や伸縮可能なビームライフル、ビームサーベル、腕への取付部がスライド可能なシールドが付属。ビームライフルとシールドは専用パーツで背部にもマウント可能。

背部「月光蝶システム」のナノマシン散布用ペーンのハッチが開閉可能。

## Body



ハッチ開閉ギミックの内部にミサイルを再現。腹部ビームキャノンはスライド展開式。

## Leg



流麗な立ち姿を表現するため、スネ中央に可動関節を追加。

## Thruster Vane

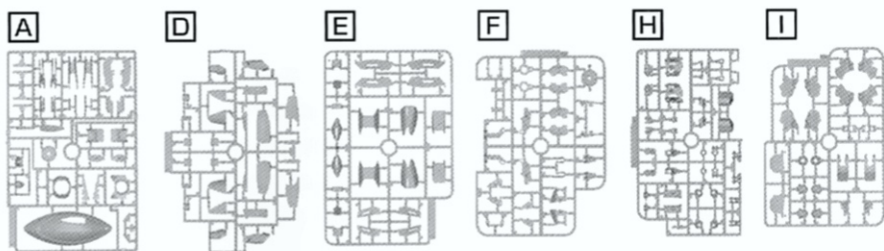
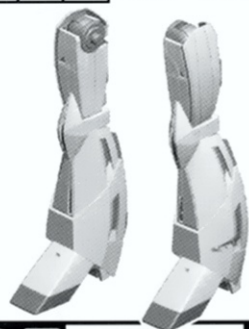


スラスタースノズルとフレームが一体となった複雑な形状のスラスタースターベーン。脚部の動きに連動して可動。

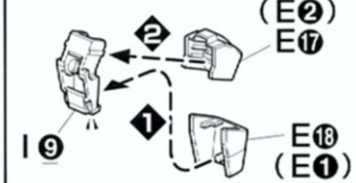
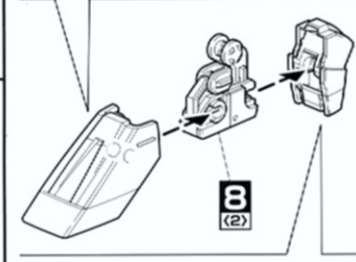
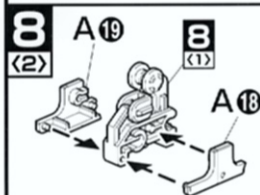
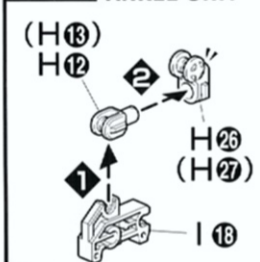
胸部の十字状のパーツはシド・ミード氏の画稿にあわせ、白い成形色のパーツも用意。

# 8 9 10 LEG UNIT

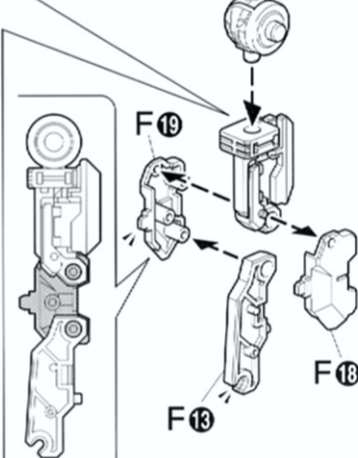
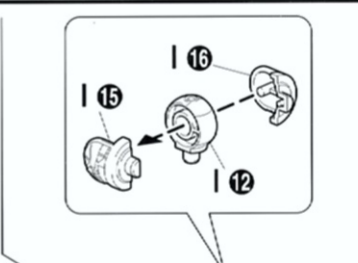
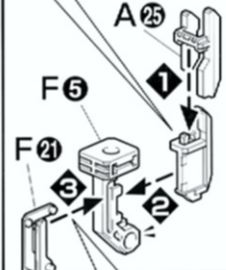
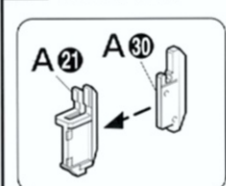
・組立 8・9・10 で使用するパーツ



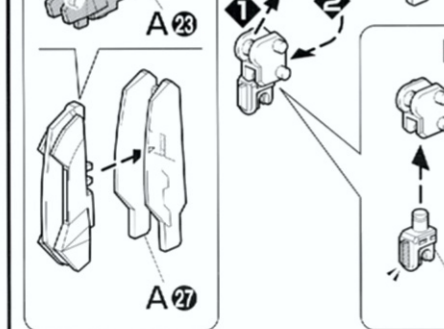
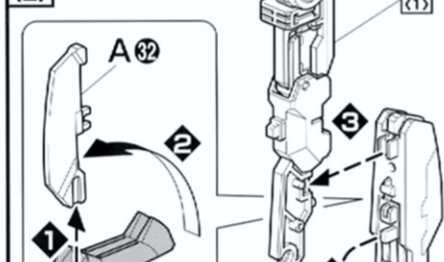
## 8 x2 (足首の組立) ANKLE UNIT



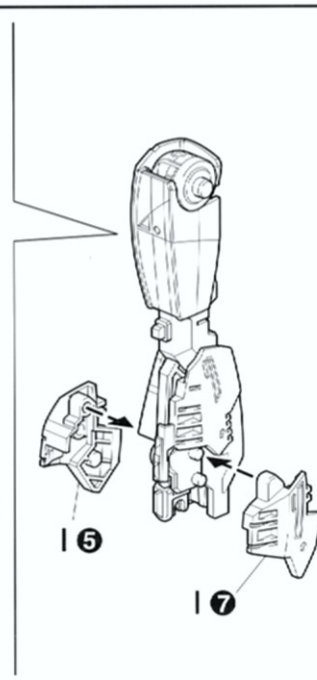
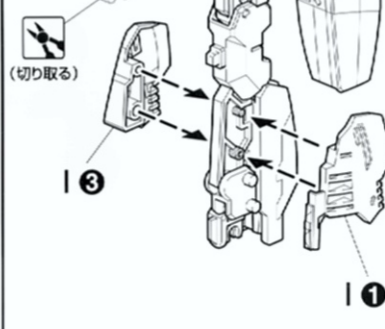
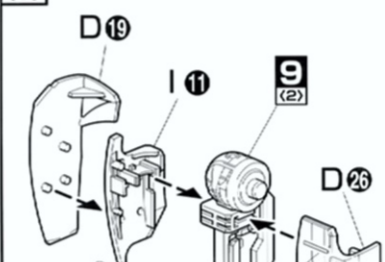
## 9 (右脚の組立) RIGHT LEG

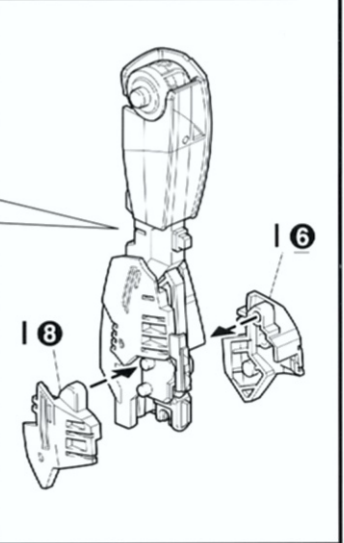
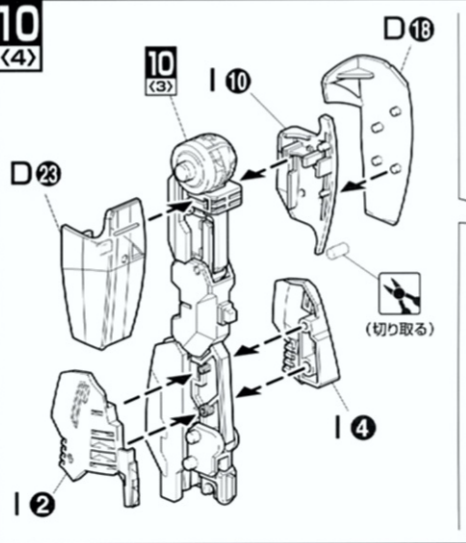
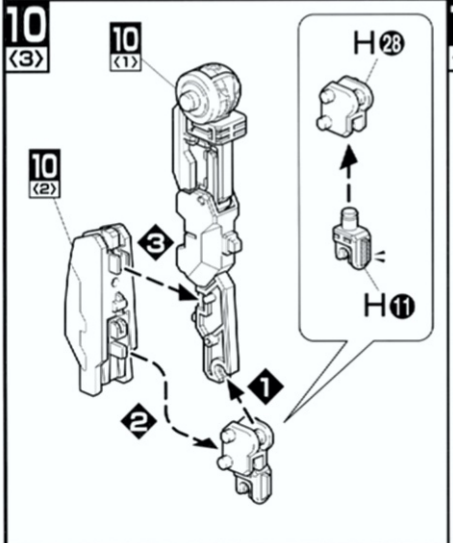
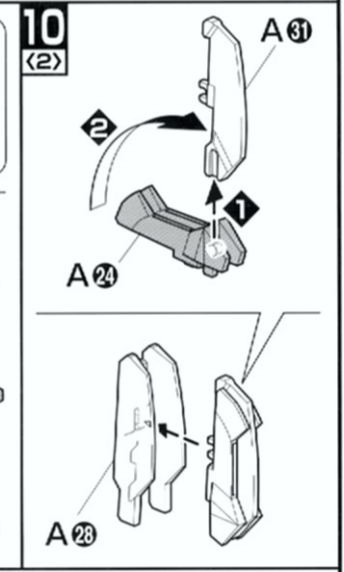
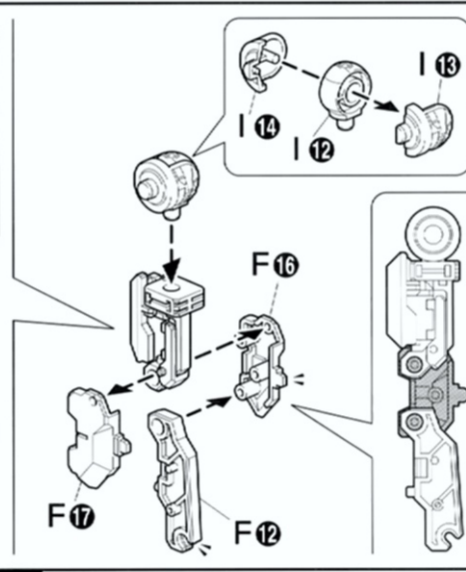
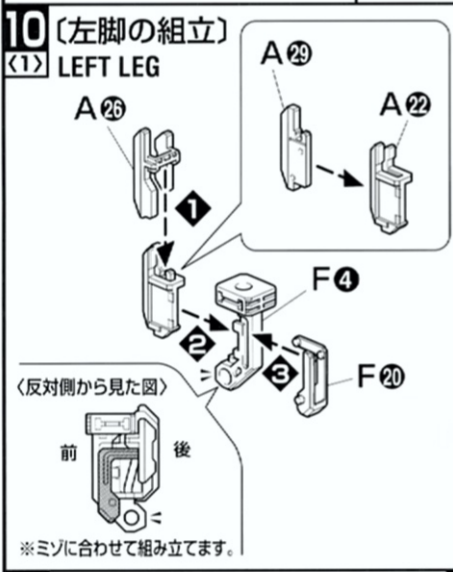
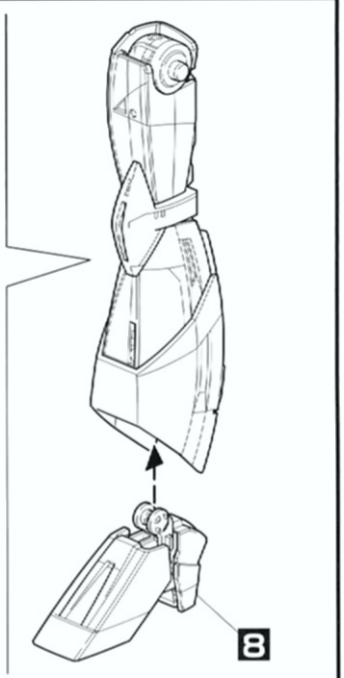
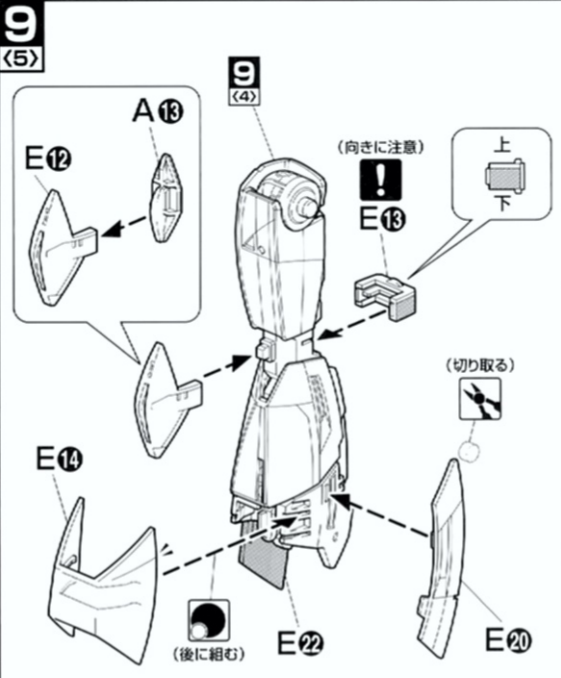
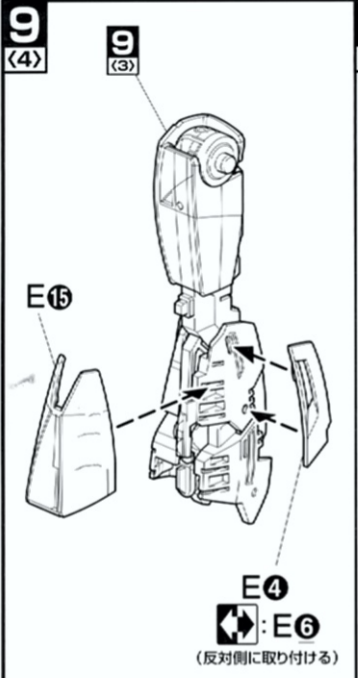


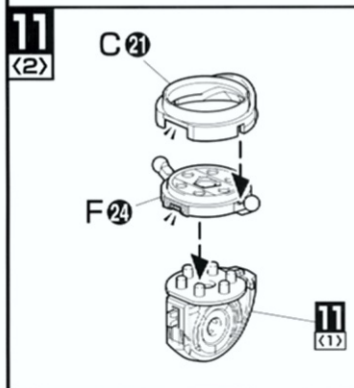
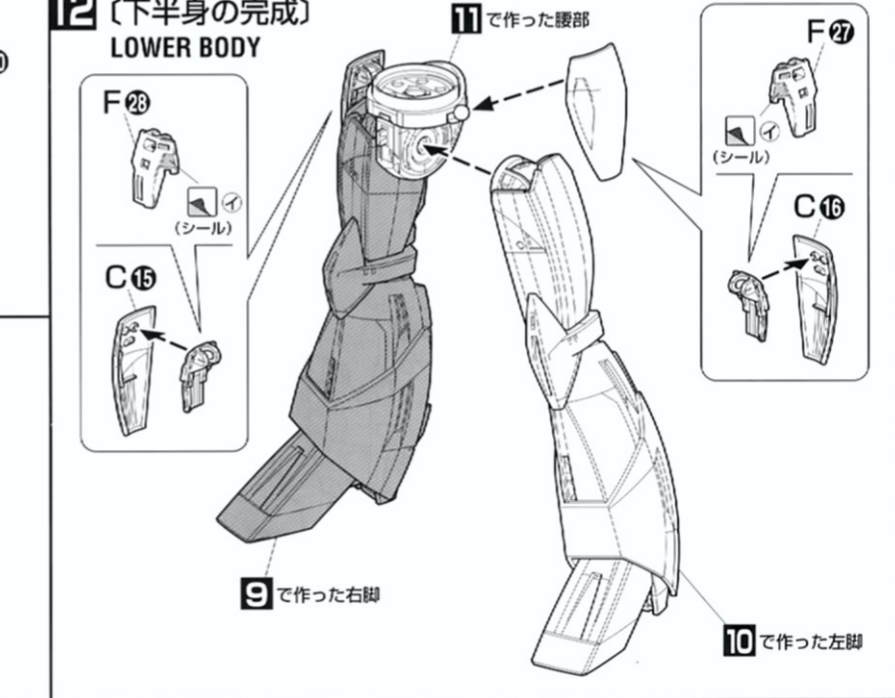
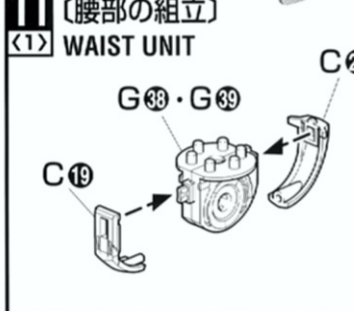
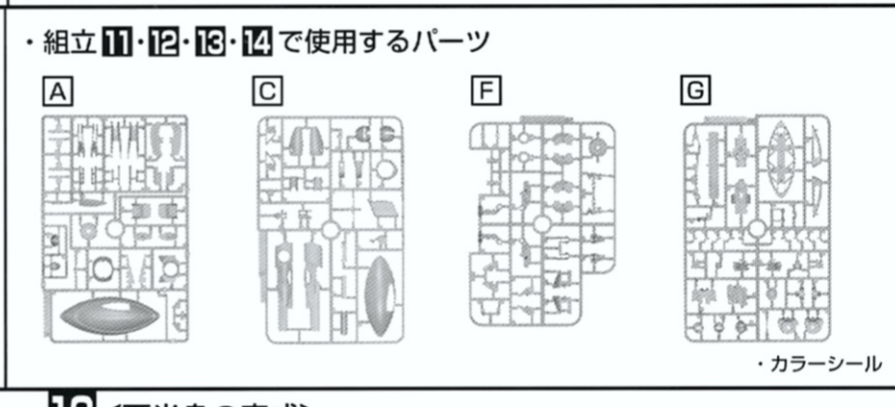
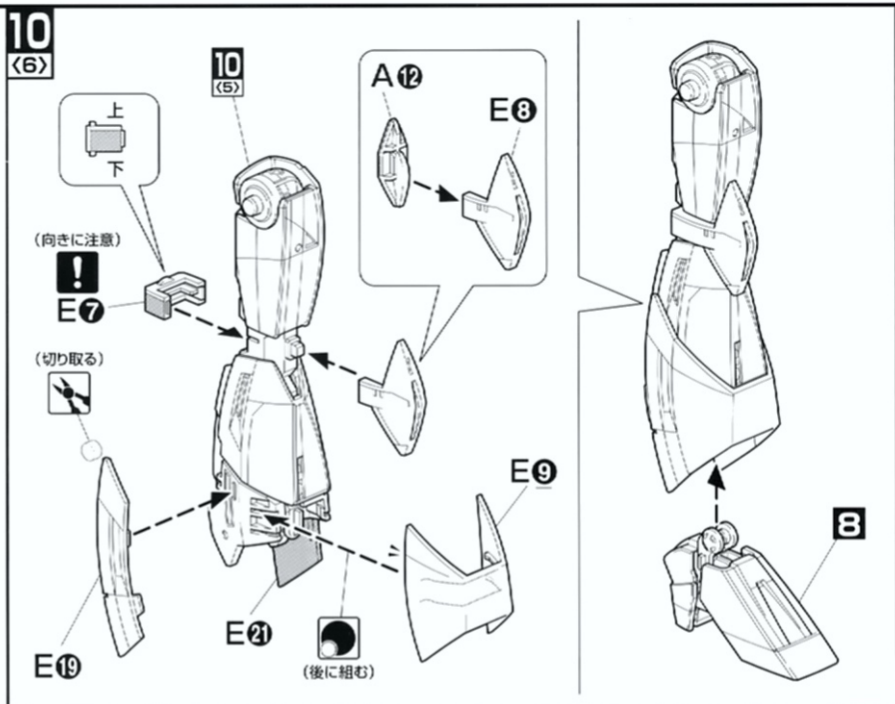
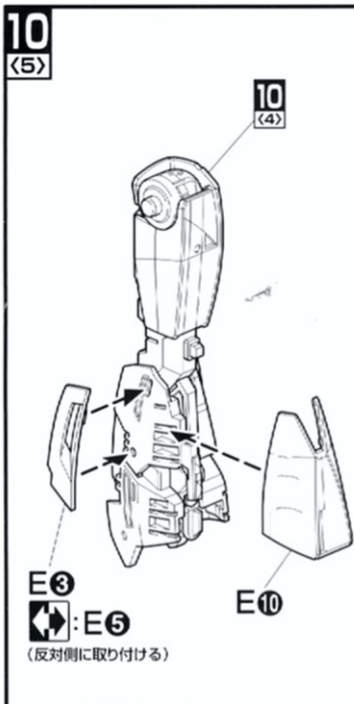
## 9 (2) (左足の組立) LEFT LEG



## 9 (3) (右足の組立) RIGHT LEG



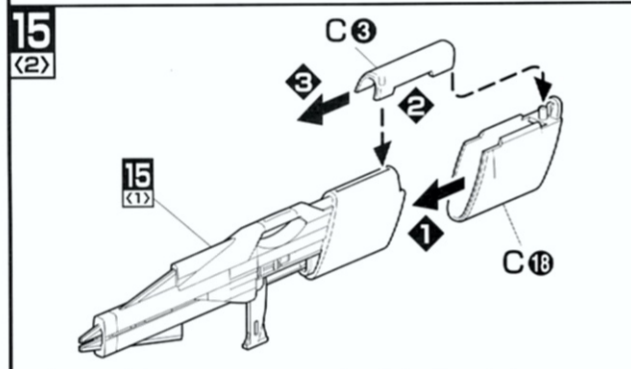
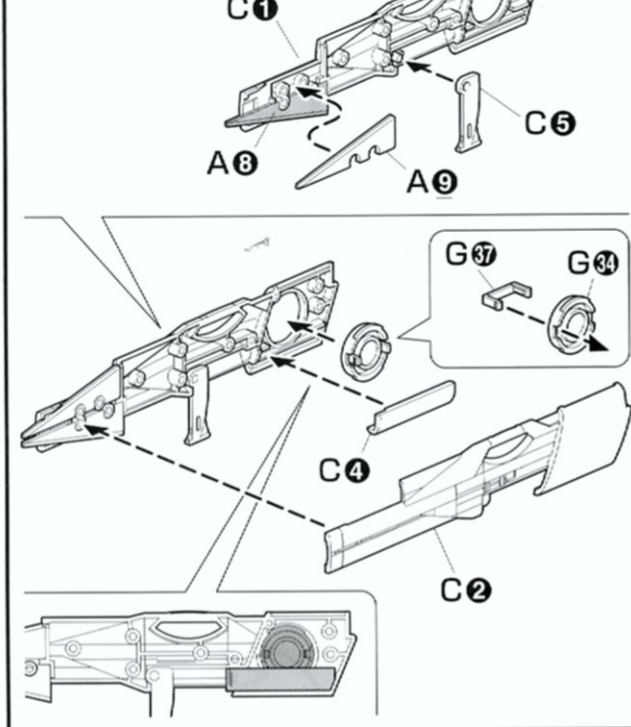






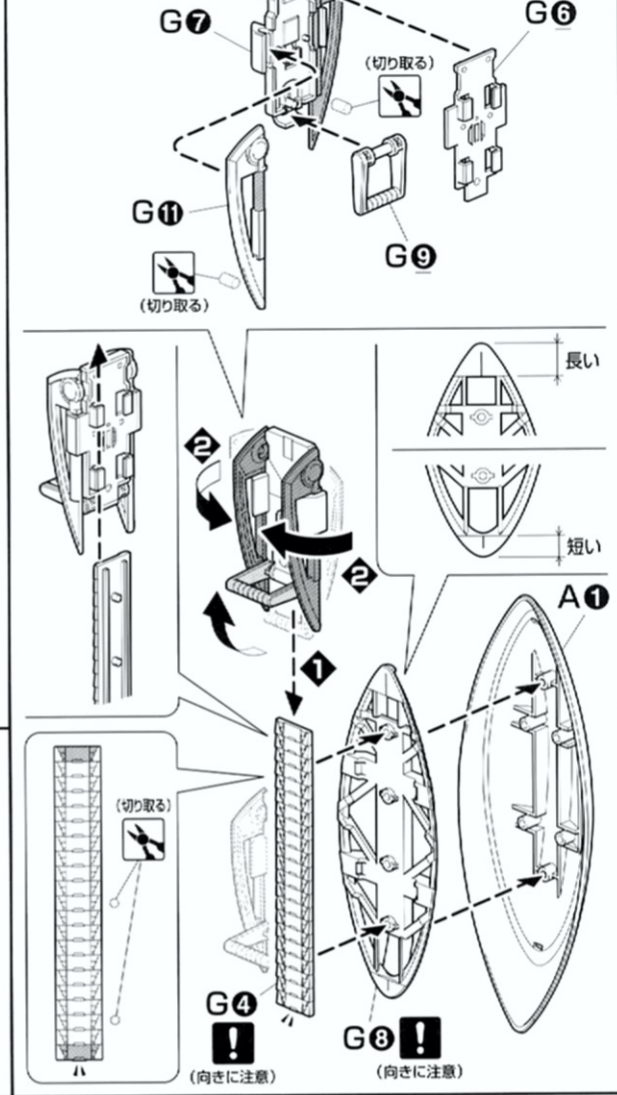
### 15 [ビームライフルの組立]

#### (1) BEAM RIFLE

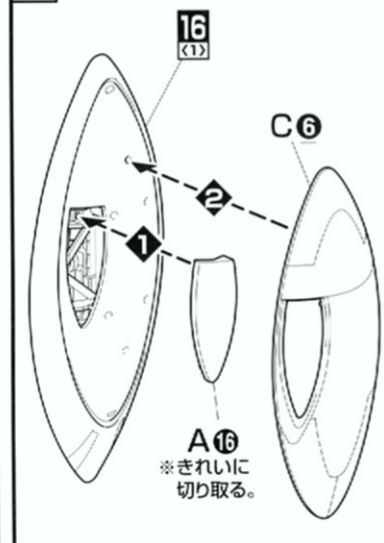


### 16 [シールドの組立]

#### (1) SHIELD

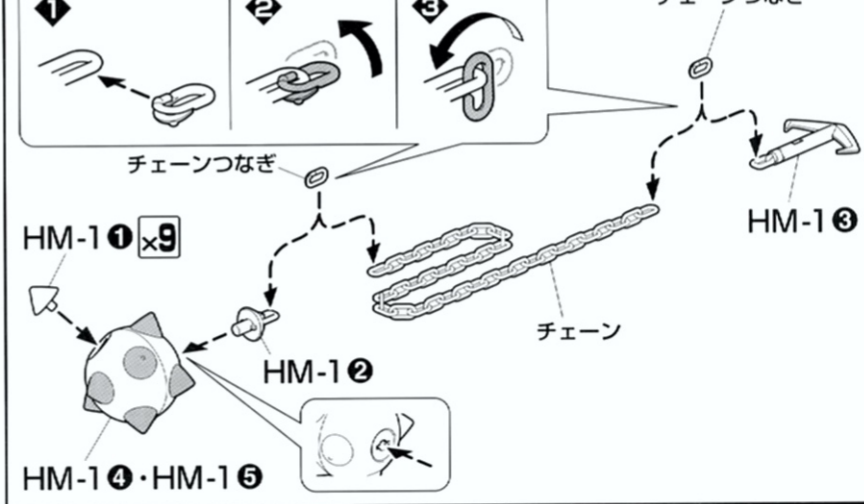


### 16 (2)

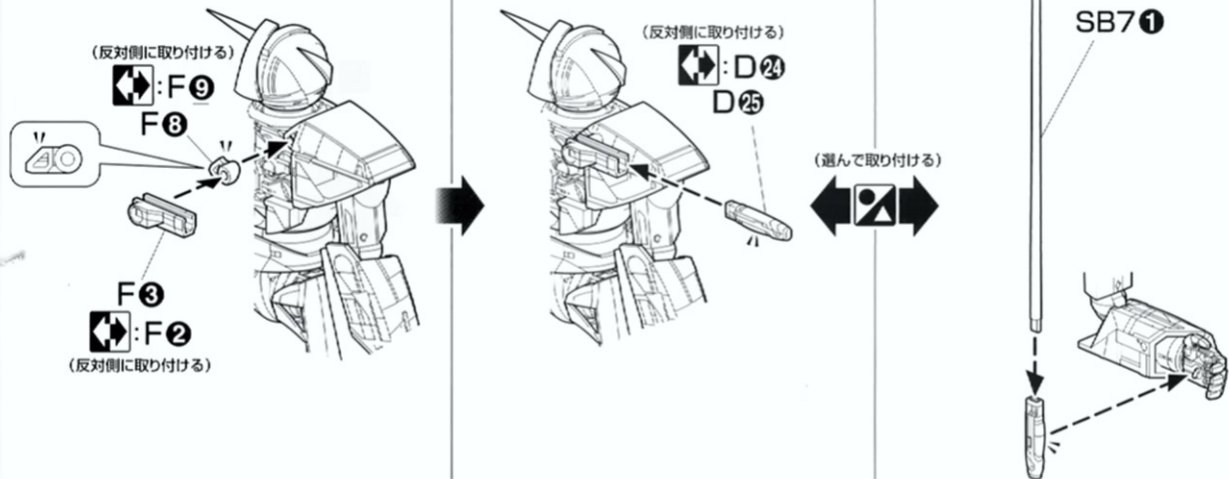


### 17 [ガンダムハンマー]

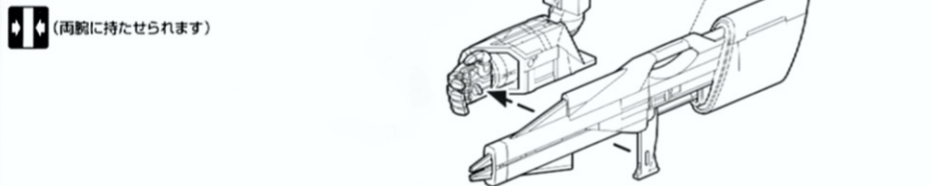
#### GUNDAM HAMMER



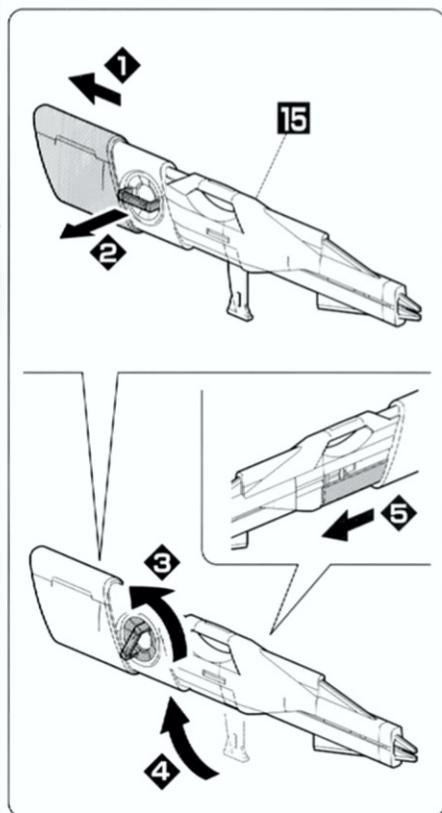
**18** [ビームサーベルの組立]  
BEAM SABER



**19** [武器の装備]  
(1) WEAPONS EQUIPMENT



**19** (2) <最大出力時>



【基本説明】 HOW TO

【部品表】 PARTS LIST

【胸部】1 BODY UNIT

【頭部】2 HEAD UNIT

【腕部】3, 4, 5, 6, 7 ARM UNIT

【脚部】8, 9, 10 LEG UNIT

【腰部】11, 12 WAIST UNIT

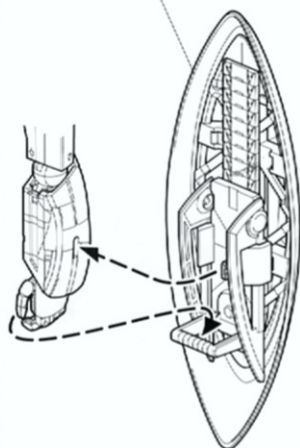
【コクピット】13 COCKPIT

【完成】14 FINAL ASSEMBLY

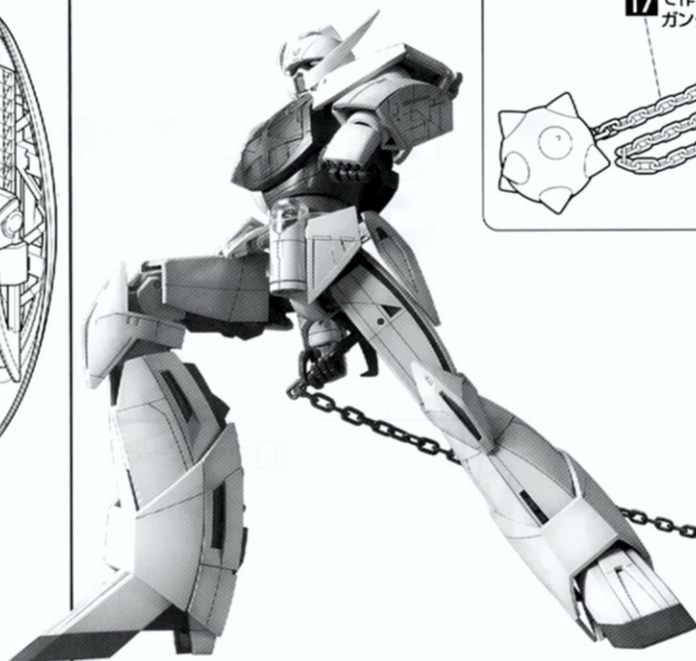
【武器】15, 16, 17, 18, 19 WEAPONS

19  
(3)

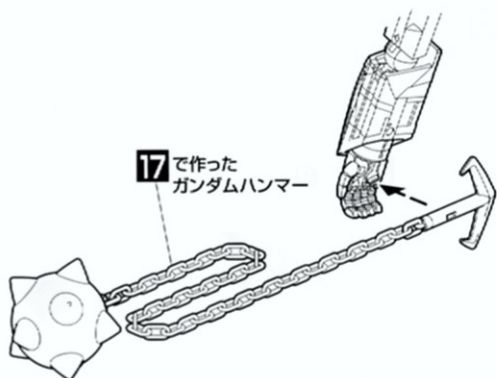
16 で作ったシールド



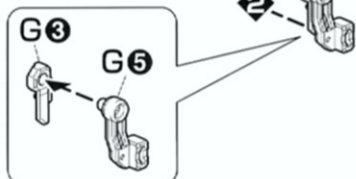
19  
(4)



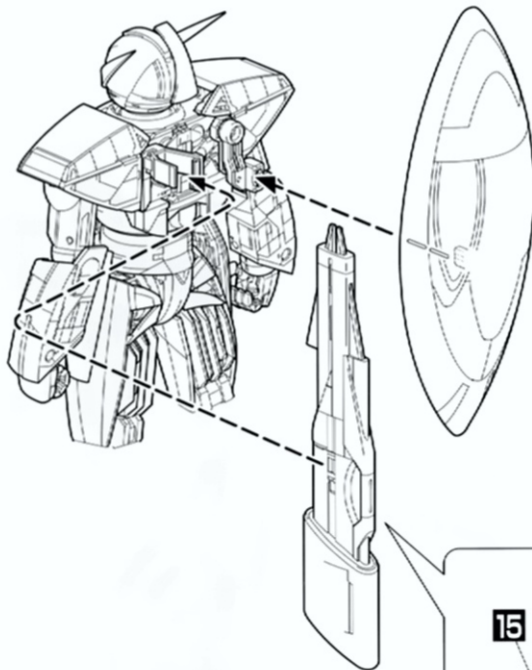
17 で作った  
ガンダムハンマー



19  
(5)



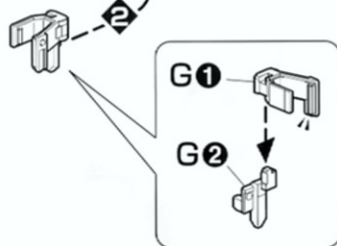
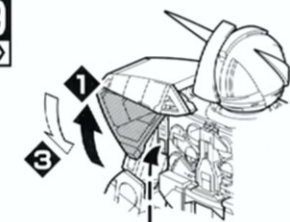
19  
(7)



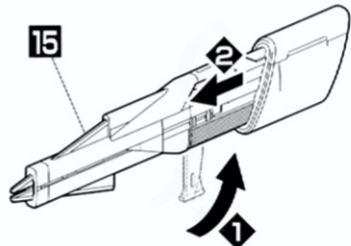
16



19  
(6)



15



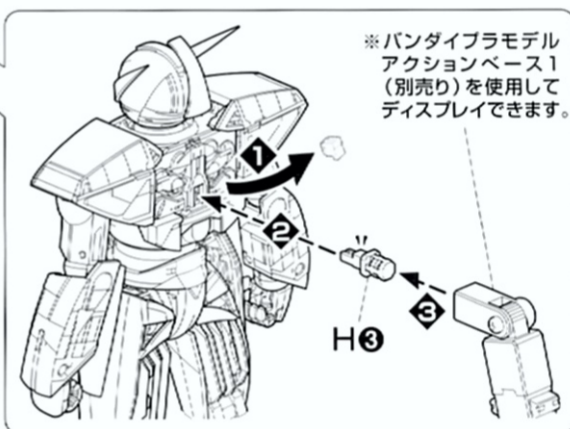
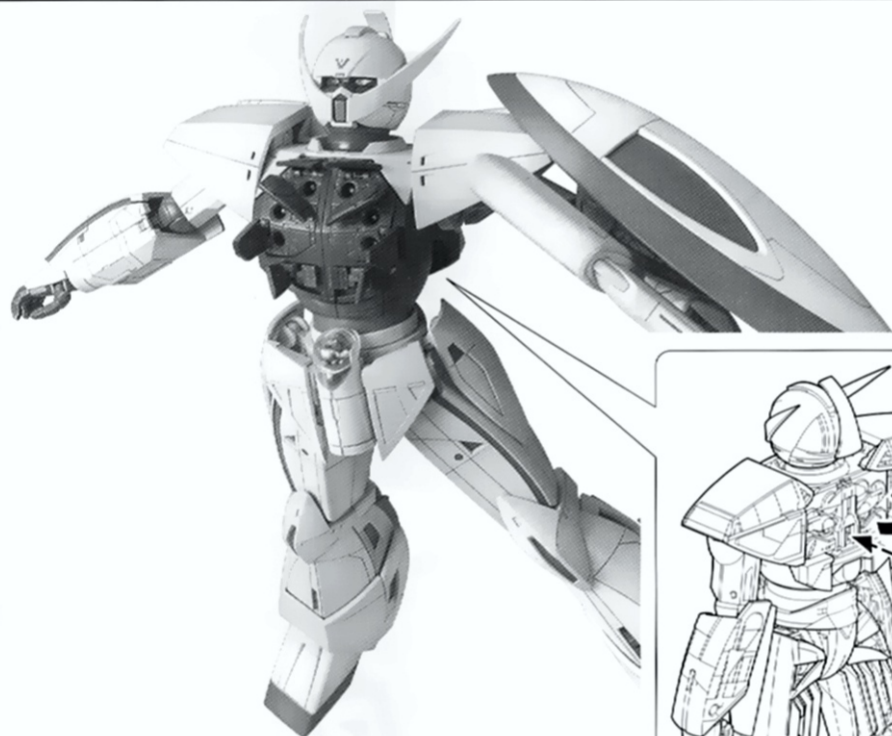
※C③は好みの場所に飾ってください。

19  
(8)

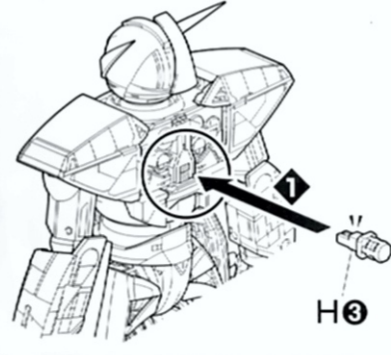
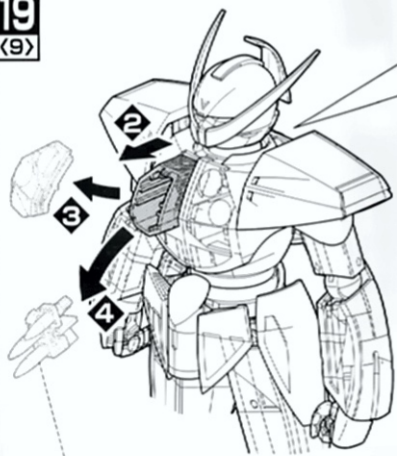
※H③で、図の位置を押します。



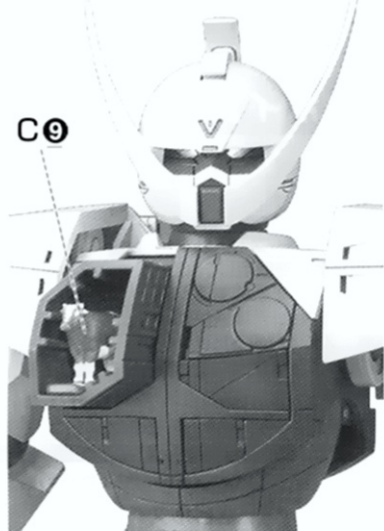
(両側動かす)

19  
(9)

※H③で、図の位置を押します。



※ピンセット等を使用して取り外してください。

〔基本説明〕  
HOW TO〔部品表〕  
PARTS LIST〔胸部〕 1  
BODY UNIT〔頭部〕 2  
HEAD UNIT〔胸部〕 3 4 5 6 7  
ARM UNIT〔脚部〕 8 9 10  
LEG UNIT〔腰部〕 11 12  
WAIST UNIT〔コックピット〕 13  
COCKPIT〔完成〕 14  
FINAL ASSEMBLE〔武器〕 15 16 17 18 19  
WEAPONS



## PAINTING (塗装)

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご確認ください。  
※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

### ターンエーガンダム 指定色

	腕、脚などの塗装色 ホワイト(100%) + ネービーブルー少量
	胸部などの塗装色 ブルー(30%) + インディブルー(25%) + コバルトブルー(25%) + ホワイト(20%)
	腹部などの塗装色 レッド(70%) + ブラウン(30%)
	首回りなどの塗装色 イエロー(65%) + ホワイト(30%) + オレンジ(5%)
	顔 モールドの塗装色 イエローグリーン(100%)
	シールド裏側などの塗装色 ニュートラルグレー(90%) + ブラック(10%)

●ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。  
※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。



### ロラン・セアック

ノーマルスーツの塗装色  
ホワイト(100%)

ノーマルスーツ ラインの塗装色  
モンザレッド(100%)

ノーマルスーツ ラインの塗装色  
ミッドナイトブルー(100%)

ブーツの塗装色  
ホワイト(95%)  
+ ブラック(5%)

バイザー部の塗装色  
スカイブルー(100%)



牛

胴体の塗装色  
ホワイト(100%)

胴体の塗装色  
ミッドナイトブルー(100%)

乳房部の塗装色  
はた色(95%)  
+ レッド(5%)

ツノの塗装色  
エアクラフトグレー(95%)  
+ ブラック(5%)

## ワンポイントステップ ~One point step~

### スミ入れ してみよう!

ガンダムマーカー/スミ入れ用(別売り)などを使用して、キットのスジ彫りを塗装することで、立体感、リアル感が増します。スミ入れするだけで見違えるような仕上がりになります。



[before]

[after]



**MG**  
MASTER GRADE

インGRESSA・ミリシャ  
モビルスーツ  
WD-M01 ターンエーガンダム  
1/100スケール マスターグレードモデル

**WD-M01 V GUNDAM**  
MASTER GRADE